

一般社団法人障がい者アート協会

第7期 事業報告書



[Artist] kou kisaragi

[Title] ぼくたちわたしたちの未来

目次

I. 総括	P3
II. 個別テーマ	P4~P7
・経済支援実績（著作権利用料及び創作活動応援費）	
・障がい者アート周知活動：オンラインギャラリー運営	
・収益事業：作品二次利用及びその他収入	
・財務状況：収支・資本	
・その他：可能性アートプロジェクト 企業メセナアワード大賞受賞	
・前期の課題対応状況	
・8期目標	
III. 参考資料	P8~11
・作品二次利用実績一例	
・登録者の声	
・今期ご賛同企業・団体	
・財務諸表	

以上



表紙のイラストについて

Artist

kou kisaragi (和歌山県在住 自閉症スペクトラム障害、ADHD、てんかん他)
ある日突然絵を描き始めました。今では、言葉に表せない気持ちを絵にぶつけています。
私が見る独特の世界を、絵で表現できたらと思っています。

Title

ぼくたちわたしたちの未来
明るく楽しい未来をイメージして描きました。

I. 総括

2021年12月より始まりました当協会の第7期は、あらゆる面で過去最大規模の取り組みを展開できた前期6期とは様相の変わった一年間となりました。

障がいのある人々の生み出すアートに特化したオンラインギャラリー【アートの輪】は運営開始以来その拡大スピードを落とすことなく、第6期には国内最大規模となり第7期には登録者約1100名、公開作品34,000点という規模まで成長してきました。このように作品の発信、周知のベース作りという点では未だ拡大の勢いは止まる気配を見せておりませんが、オンラインギャラリーの拡大ペースと足並みを揃えて成長してきた、主には収益事業によりもたらさせる収入は第6期までの勢いが見られず、コロナ禍の発生年度に続き足踏み状態となりました。

それでも収支については、わずかながらではありますが黒字という結果を残せたこともあり、現在の取り組みを継続的な事業として成り立たせていくことに対して、一つのモデルを構築できたものと判断しています。

また第7期は他団体或いは企業がSDGsの理念のもとに取り組みされている事業活動との連携も大変実りある展開を実現できました。その一つが凸版印刷株式会社様、サポートセンターどりーむ様と当協会3者で取り組む「可能性アートプロジェクト」が、企業による芸術文化を通じた社会創造の観点で特に優れた活動を顕彰するメセナアワード2022の大賞を受賞したことであります。これは当協会の取り組みに足りない部分を他団体、企業と連携してさらなる付加価値をつけることで広く社会に認知され、評価され、結果的に「障がい者がその当事者の生み出すアートを通じた社会参加」の実現がさらに近づく可能性を有することを意味していると考えます。

一方で急速な成長、規模拡大によって、作品の適正な管理を行えるシステム化や著作権利用料に関する正しい理解、保護、そして管理といった中期的な課題をこれまで以上に明確に認識するに至りました。

このように、一定の課題を認識しながらも、全国の障がい者のアート作品を発信する土台は仕組み化され、継続的な協会の活動や経済支援を実現する事業化は他社との連携も含めて基本的な枠組みが出来上がったということで、第7期は将来的な取り組みの本格化という新たなフェーズに向けた7年間に渡る基礎的な活動の総まとめとなる一年間でありました。

以上

Ⅱ. 個別テーマ

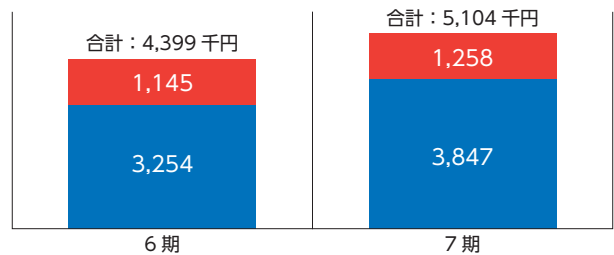
■経済支援実績：著作権利用料及び創作活動応援費

第7期はのべ1,525名の登録者に対して総額5,104千円の経済支援を実施いたしました。前期比で支援総額は116%、対象者は101%と微増ながらご賛同企業及びアート活用にお取り組みいただいた企業のみなさまのご期待に応える形で支援の裾野と全体規模及び一人あたりの支援額の拡大を継続することができました。

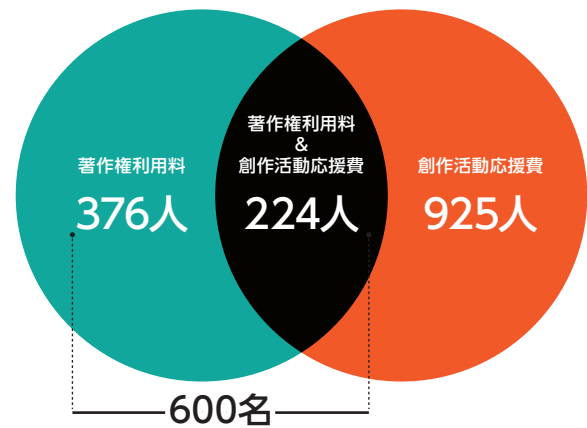
全体の39.3%（600人）のアーティストが著作権利用料を得ていますが、金額の大小に関係なく、自身の作品が企業の二次利用により多くの人の手にわたり、且つその対価を手にするという体験に大きな満足感を得ることができ、生きがいややりがい、生きることの糧になっているとのメッセージを多く頂戴しています。（※別紙参照）

一人でも多くの人に一度でも多くの同様の体験ができるよう引き続きこの自立支援の取り組みを継続してまいります。

経済支援実績 ■ 著作権利用料 ■ 創作活動応援費



経済支援分配状況



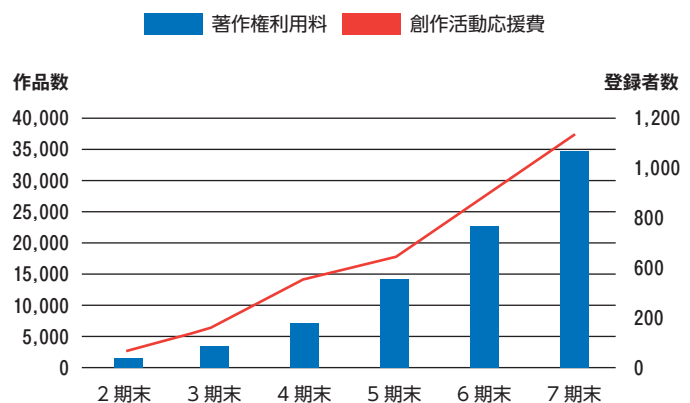
■障がい者アート周知活動：オンラインギャラリー運営

オンラインギャラリー【アートの輪】につきましては、当協会設立時に目標としていた登録者1,000人、作品数が30,000点をそれぞれ超え、様々なアートをいつでも誰もが楽しむことができる国内で最大の障がい者のアート作品発信場所として順調に成長を続けています。

昨年課題でありました「登録だけして作品を公開しない」という登録者もいまだ散見されますが、それでも登録者が参加したくなるようなコンペ等のイベントを積極的に開催したことで、結果的にアクティブな登録者は前期に比べ1割ほど増えています。

また、これまで課題でありました全国の支援団体の登録数も前期の33団体から58団体と大きく増加していますことから【アートの輪】自体の周知も着実に進んでいます。

作品数・登録者数推移



■収益事業：作品二次利用及びその他収入

7期一年間の収入総額は64社の企業及び団体様のご賛同により対前期比99.6%の25,242千円という結果でありました。金額ベースではほぼ横ばいとこれまでの成長が一旦足踏みをした形となりましたが、件数ベースで見ますと社会的な関心の高まりや多くの企業の積極的なお取り組みを背景に、作品の二次利用の103%をはじめ、その他全ての収入種別で前期実績以上の件数となっています。

収益事業の約6割を占める作品二次利用につきましては、従来からのノベルティや建設現場の仮囲いの他、前期より新しく取り組みを始めた墓石正面文字やデジタルサイネージも着実に展開を拡大しています。またコンビニエンスストアのマルチプリンターから気軽に作品を購入できる「eプリントサービス」（株式会社ビジネス・インフォメーション・テクノロジー）といった生活者に身近な新しい流通チャネルの開拓や「古着deワクチン（日本リユースシステム株式会社）」とのコラボレーションといった他のソーシャルビジネスとの連携なども実現することができました。

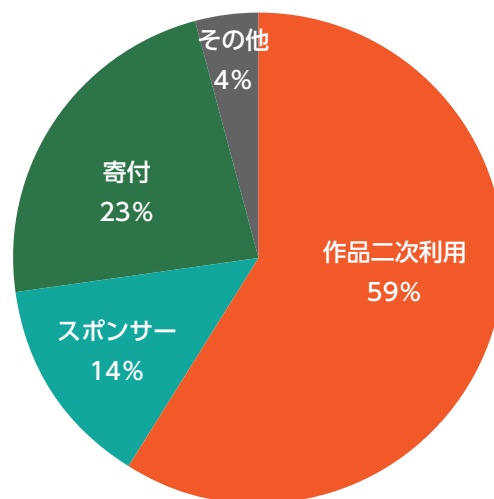
この結果、様々な作品がそれぞれの二次利用によって形を変え、年間20万人以上の人々の手元に届いています。

この他、ほぼ毎日全国の個人或いは企業から経済的なご支援をいただきましたことから、寄付につきましては前期から金額、件数ともに約28%増加し、協会の運営にとりまして全体収入の23%を占める重要な柱となっています。大変にありがたく、ご期待に応えるべく引き続き収益事業に注力し、活動の裾野を広めて参ります。

※eプリントサービス：https://www.e-printservice.net/content_detail/borderlessart

※古着deワクチン：<https://furugidevaccine.etsl.jp/>

収入内訳（金額ベース構成比）



■財務状況：損益・資本

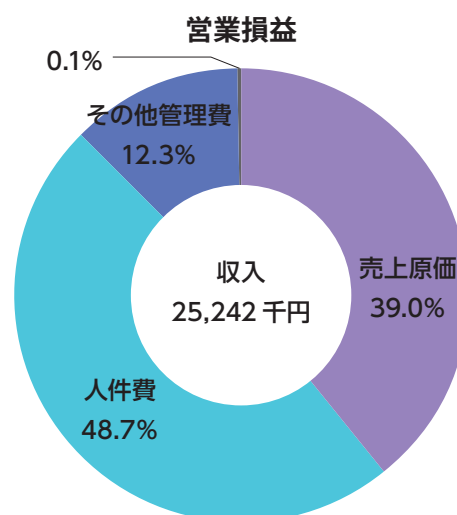
7期は収入（売上）25,242千円、営業損益2万円の黒字となりました。

これまで多くの犠牲の上に成り立っていた運営から、全てではありませんが人件費という部分でその犠牲を取り払い、少しでもあるべき姿に近い形で運営した結果、僅かながらの黒字で一年間を終えることができました。

このことは現在の取り組みが、「民間企業の事業活動」と障がい者の自立支援という「社会的課題解決」とを両立させる一つのビジネスモデルの構築に一步近づけたことと考えます。

損益状況としましては、売上はほぼ横ばいでしたが原価率の低減（対前記比：95.4%）による売上総利益の増額と人件費以外管理費の大幅な圧縮によりなんとか黒字を確保した形となっています。

一方資産状況としては純資産が前期から約12万円のマイナスで約500万円となっており、損益上はひとまず事業の枠組みを構築できたとは言え、将来に向けた投資或いは突発的なリスクに対応できるまでの財務基盤には至っていないという脆弱な状況で一年を終えています。



■その他：可能性アートプロジェクトの企業メセナアワード大賞受賞

2018年より参画させていただいている凸版印刷株式会社様が取り組む「可能性アートプロジェクト」が、公益社団法人企業メセナ協議会による「メセナアワード2022」において、最も優れた活動に贈られるメセナ大賞を受賞いたしました。

メセナアワードは芸術文化振興による豊かな社会創造に対する企業の取り組みを表彰するという歴史ある表彰制度であり、その対象となった企業の顔ぶれも、或いは取り組みも素晴らしいものばかりです。

このたびの大賞受賞は、障がい者の生み出すアートを通じた障がい者自身の社会参加、その他の障がいを持つ多くの人々による創作活動の価値化、社会参加の機会創出という点で国内の企業にとって一つのベンチマークとなりうることと思われまます。

今回の経験をもとに、今後もより多くの企業の同様の取り組みに対して参画、サポートさせていただけるよう活動してまいります。



※可能性アートプロジェクト：凸版印刷(株)の高精細な画像データ処理技術を活用し、障がいをもつアーティストの作品を付加価値化することを通して、社会的課題解決（障がい者の自立）と経済的事業活動が両立するビジネスモデルを構築することを目指す取り組みです。また、そのビジネスモデルの構築を、凸版印刷(株)の企業研修のプログラムとして採用し、次世代リーダーの育成にも活用しています。（凸版印刷(株)HPより転記）

■前期の課題対応状況

①安定運営の確保：独自案件への取り組み強化 → サイト集客の向上

期首にホームページのリニューアルを行いました。その結果年間のホームページ集客は前期比117%の約103,500人となり、企業からの問い合わせ～案件成約という流れに対して一定の成果を上げることはできましたが、まだまだ課題点も多いことから引き続き強化してまいります。

②支援体制の拡張：新しい時代への対応 → デジタル時代における作品の価値化

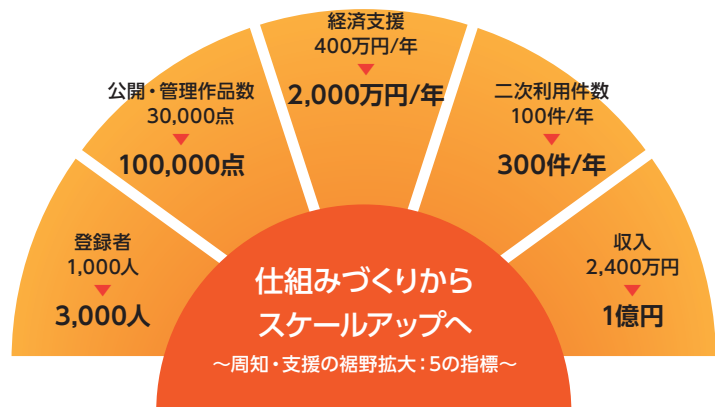
ブロックチェーンの技術を使った作品のNFT化に凸版印刷株式会社様、株式会社VAIABLE様とそれぞれに組み、数件ではありますが作品の販売を実現することができました。また「可能性アートプロジェクト」におきまして、昨年のVR展示に続き凸版印刷株式会社様が構築されました最新のメタバース空間での作品展示にも取り組みました。これらの知見を今後にかし、さらなる支援の拡張を目指してまいります。

③適正な業務の管理と遂行：人的リソースの強化 → 職員の採用

収益状況を見ながら判断することでした当該課題につきましては、計画していた収入の見通しが立ちませんでしたことから翌期以降に持ち越しとなっています。

④在るべき姿の確立：目標再設定と課題の整理 → 中期計画の策定

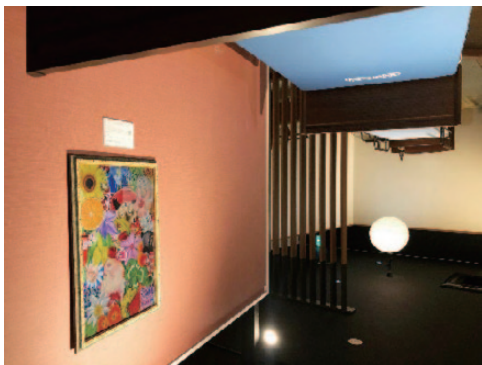
8期～10期にかけての中期計画を策定しました。概要は、2000人の登録者が生み出す10万点の作品の中から企業の二次利用を通じて、年間2000万円の経済支援を実現するというものです。これを実現するために当協会の収入を現在の2500万円から10期に1億円まで持ち上げる必要があるという計画となっています。



■8期目標

		7期実績	8期目標	対7期	増減	備考
収 支	収 入	25,242	35,000	139%	9,758	・収益事業、寄付、販売等
	支 出 (千円)	25,223	30,750	122%	5,527	・売上原価、販売管理費、営業外支出
	収 支	20	4,250		4,230	
アートの輪	登 録 者 (人)	1,122	1,510	135%	388	
	作 品 数 (点)	34,510	55,000	159%	20,490	
経済支援	対象者数 (人)	1,525	2,100	138%	575	・のべ人数
	支 援 額 (千円)	5,104	7,000	137%	1,896	・著作権利用料、創作活動応援費計

参考資料（作品二次利用実績一例：2021年12月～2022年11月）



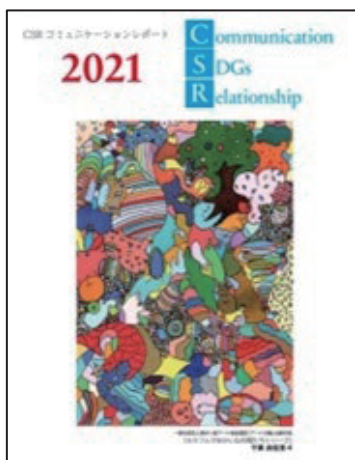
株式会社ブラッツ様
【モデルルーム展示】



株式会社 安藤ハザマ様
【ゴルフボールBOX】



株式会社 ヤマデン様
【オリジナルカレンダー】



株式会社 アデランス様
【CSRコミュニケーションレポート】



三国ワイン株式会社様
【スパークリングワインラベル】



大和ハウス工業株式会社様
【建設現場仮囲い（埼玉県飯能市）】



都築電気株式会社様
【90周年記念ホームページバナー】



日本リユースシステム株式会社様 【古着deワクチン強化袋】



鉄建建設株式会社様
【安全週間用ノベルティ】



株式会社 アニスビホールディングス様
【本社エントランス展示（デジタルサイネージ）】



株式会社 irodori 様
【クラウドファンディング・リターン】

参考資料（登録者の声：2021年12月～2022年11月）

ノベルティ他作品二次利用への作品採用による著作権利用料や創作活動応援費の対価を得たこと等に対して、登録者より多くのメッセージを頂戴しています。その一部を下記ご紹介いたします。

御支援、ご寄付ありがとうございます。助けてくれる人がいるというだけで、生きることに向きになることができます

今回、私の作品をこのような美しい発色でグッズ化やNFT化をしていただき、心より感謝申し上げます。嬉しくて、言葉になりません。

この度はeプリントサービスでの印刷対象作品として選出していただきありがとうございました。以前からこのようなサービスにチャレンジしたかったこともあり、選出していただけたことをとても嬉しく思います。全国の方々が気軽に障がい者支援を行えるサービスを行っていただきありがとうございます。

この度は、正面文字Cコトノハ第3回募集において、採用下さり誠に有難うございます。大変嬉しく思っております。そして、アート活動を続けて良いのだという自信にもなりました。

支援者の皆さま、いつもご支援いただき、ありがとうございます。社会参加が難しい息子がアーティストとして登録しておりますが、アート活動を通じて少しでも、健常者の社会と繋がっている喜びを感じています。これからもよろしく願いいたします。

ご支援賜り、誠に、ありがとうございます。失業中の障害者にとって本当に有り難い、ご支援です。パンデミック・戦争と、今この時に生きていることに、何か意味があるのだろうか、何に気付けば良いのだろうか、と自問する日々です。天涯孤独ですが、保護猫と暮らしております。この子のためにも、何としても生きて行こうと思えます。今後とも、アートの輪アーティストを、あたたかく御見守り頂きたく、何卒、よろしくお願い申し上げます。

素敵なパッケージにして頂き、ありがとうございます。実際に売り場で見れると涙すると思います。

この度は、私の作品「露の玉」をマウスパッドに採用してくださり、ありがとうございます。2000人分ということで、驚いております。2000人の方々が、笑顔になり、爽やかな気持ちになることを願います。なにより、そうしたものがこそが、私にとって、報酬です。重ねて、ありがとうございました。

障害者アートの存在を知って頂き、採用して頂き、感謝の気持ちで胸が一杯です。これを期に前を向いて頑張っていけそうです。本当にありがとうございます。

参考資料（今期ご賛同企業・団体）

1. 株式会社 HELLO WORLD
2. 株式会社 HR イノベーション
3. 株式会社 I R O D O R I
4. ENEOS マテリアルトレーディング株式会社
5. NS ユナイテッド海運 株式会社
6. 株式会社 アイ・コーポレーション
7. 有限会社 アクアス
8. 株式会社 イーグル建創
9. 株式会社 ウィンドベル
10. 株式会社 エコリング
11. 株式会社 エデュケーションアルネットワーク
12. 株式会社 オーディオテクニカ
13. 株式会社 オクムラ
14. 株式会社 オフィス DB
15. オミセジャパン 株式会社
16. 株式会社 キョウエイアドインターナショナル
17. 株式会社 キリンビバックス
18. さいたま市
19. 合同会社 サポート未来
20. 株式会社 BeBlock
21. Gigi 株式会社
22. 株式会社 シャディ
23. 株式会社 スタイズ
24. NPO 法人 スポーツ巡回ネットワーク徳島
25. ゼネラルビジネスマシン 株式会社
26. ソフトバンク 株式会社
27. ティーダッシュ合同会社
28. 株式会社 ドウ・ハウス
29. 株式会社 日本能率協会マネジメントセンター
30. ネットスクウェア 株式会社
31. 株式会社 ハートウィング
32. 株式会社 VAIBALE
33. 株式会社 八洋
34. 株式会社 ビジネスインフォメーションテクノロジー
35. 公益社団法人 フィランソロピー協会
36. ブックオフグループホールディングス株式会社
37. 株式会社 プラッツ
38. 株式会社 プリントバック
39. プルデンシャル生命保険株式会社
40. 株式会社 ベネフィット・ワン
41. 株式会社 マイプレシャス
42. 株式会社 ヤマデン
43. 株式会社 レボル
44. 株式会社 安藤・間
45. 金鶴食品製菓 株式会社
46. 株式会社 靴商店インターナショナル
47. 医療法人愛美会 めぐみ歯科
48. 株式会社 結の樹
49. 戸崎建設 株式会社
50. 埼玉県立大学
51. 一般財団法人凸版印刷三幸会
52. 三国ワイン 株式会社
53. 株式会社 時代工房
54. 株式会社 神奈川ナブコ
55. 株式会社 大丸松坂屋百貨店
56. 大和ハウス工業株式会社
57. 鉄建建設株式会社
58. 特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター
59. 都築電気 株式会社
60. 凸版エディトリアルコミュニケーションズ株式会社
61. 有限会社 南印度洋行
62. 日本セイフティー株式会社
63. 日本リユースシステム株式会社
64. 馬淵建設株式会社

参考資料（財務諸表）

比較損益計算書 (2021年12月～2022年11月)

(単位：千円)

	6期	売上比	7期	売上比	増減額	増減率
売上高合計	25,333		25,242		▲91	99.6%
売上原価	10,372	40.9%	9,896	39.2%	▲476	95.4%
売上総利益	14,961	59.1%	15,346	60.8%	385	102.6%
販売費及び一般管理費合計	12,085	47.7%	15,326	60.7%	3,241	126.8%
営業利益	2,876	11.4%	20	0.1%	▲2,857	0.7%
営業外収益合計	16	0.1%	0	0.0%	▲16	0.3%
営業外費用合計	0	0.0%	0	0.0%	0	
経常利益	2,892	11.4%	20	0.1%	▲2,873	0.7%

貸借対照表 (2021年12月～2022年11月)

(単位：千円)

	6期	構成比	7期	構成比	増減額	増減率
流動資産合計	5,903	98.3%	4,927	95.2%	▲975	83.5%
固定資産合計	33	1.7%	246	4.8%	213	740.0%
資産の部合計	5,936	100.0%	5,174	100.0%	▲762	87.2%
流動負債合計	837	14.1%	191	3.7%	▲645	22.9%
固定負債合計	0	0.0%	0	0.0%	0	-
負債の部合計	837	14.1%	191	3.7%	▲645	22.9%
純資産の部合計	5,099	85.9%	4,982	96.3%	▲117	97.7%
負債・純資産の部合計	5,936	100.0%	5,174	100.0%	▲762	87.2%

一般社団法人 障がい者アート協会
埼玉県飯入間市小谷田656-2グリーンコート101

代表理事 熊本 豊敏
専務理事 水谷 陽平
理事 柴田 礼子